

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 温泉）

温泉成分の特徴： ナトリウム、炭酸水素を多く含む温泉です。
（分析場所：源泉タンク）

源泉の温度及び湧出量： 37.3℃ 一一分／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H27.1.13）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂（男女各1）
（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環・かけ流し併用式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過して再利用しています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 入浴に適した温度を保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 3～6日ペース（1,000人を目安）で湯を入れ替え、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成27年 1月 13日

施設名 月廻り温泉

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会